

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
公的扶助論	木村 夏美	講義	2	社会福祉士	2	1, 2, 4	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	主に生活保護について学びながら、公的扶助のあり方について考えます。 貧困問題を通じて、社会正義とは何かを考えること、法的な考え方についても学ぶことを目標にします。						
到達目標	①貧困や公的扶助の概念を踏まえ、貧困状態にある人の生活実態とこれを取り巻く社会環境について理解する。 ②貧困の歴史と貧困観について理解する。 ③貧困に係る法制度と支援の仕組みについて理解する。 ④貧困状態にある人に対する適切な支援のあり方を理解する。						
回	学習内容						
1	生活保護とは何か						
2	低所得者を取り巻く社会情勢						
3	生活保護制度の仕組み						
4	生活保護基準の考え方						
5	生活保護と住宅・医療・介護						
6	生活保護の動向						
7	生活困窮者自立支援法と就労支援						
8	生活保護の運営実施体制と関係機関・団体						
9	生活保護と財政						
10	他の低所得者対策						
11	公的扶助の歴史						
12	生活保護を巡る裁判例①最高裁判決						
13	生活保護を巡る裁判例②下級審判決						
14	生活保護引き下げ訴訟						
15	まとめと確認						
予習内容 復習内容	予習：指定テキストに目を通す。 復習：授業内容を確認する。						
教科書	第1回目の講義で指定する						
成績評価	講義後小レポート50%、レポート50%の配分。 毎回、講義終了後に、簡単な小レポートを徴取する。						
実務経験	2008年弁護士登録。 生活保護申請援助、生活保護に関する審査請求や訴訟を複数件取り扱っています。						
その他 特記事項	貧困状態にある人の生活実態、支援のあり方について、私の実体験を踏まえ、具体的に考えていきたいと思っています。						